

各位

2024年8月29日  
太陽ホールディングス株式会社

## 「社内報アワード2024」の2部門でシルバー賞をダブル受賞

太陽ホールディングス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626）は、「社内報アワード2024」（主催：ウイズワークス株式会社、以下「本アワード」）の「紙社内報部門／1冊子20ページ以上」及び「Web/アプリ社内報部門 媒体全体」の2部門でシルバー賞を受賞しました。



本アワードは、部門ごとにゴールド、シルバー、ブロンズの3段階で評価されます。当社は本アワード内「紙社内報部門／1冊子20ページ以上」及び「Web/アプリ社内報部門 媒体全体」にてシルバー賞をダブル受賞しました。シルバー賞受賞は、「紙社内報部門／1冊子20ページ以上」部門は、2022年以来の2度目、「Web/アプリ社内報部門 媒体全体」部門は初めての受賞となります。

▼ウイズワークス株式会社

<https://wis-works.jp/?lfpeid=E0e4vevH1H4Z&lfmaid=1000184080-1>

▼社内報アワード2024結果発表

[2024 nyushouichiran-1.pdf \(wis-works.jp\)](#)

【受賞概要】

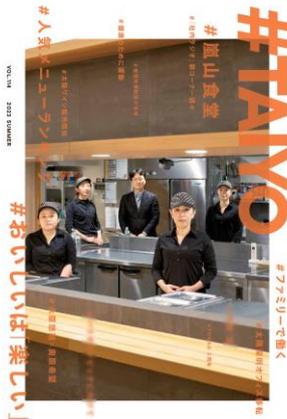
①紙社内報部門／1冊子20ページ以上 「#TAIYO 114」

■「#TAIYO 114」のご紹介

当社の社内報は、1984年に創刊し、途中18年の休刊期間があったものの、20年もの歴史があり、社員の購読率90%に上る社内コミュニケーションツールです。ブランドステートメント「楽しい世界は、楽しむ人がつくりだす。」をコンセプトに、グループ報として発刊しています。

本号では、「グループ全体の様々な活動を、相互に知ってもらう」ことを目的に作成しました。当社は、ソルダーレジストで世界シェアトップクラスの化学メーカーであり、化学を土台に様々な事業を展開しています。その中の事業の一つとして、社員食堂にフォーカスした特集を組みました。当社の社員食堂は自社経営で、食堂で働く人も全員グループ会社の社員です。食堂運営においてもグループの一員として、同じ志をもって事業を創造している仲間を紹介しました。

また、他にもエレクトロニクス分野の太陽インキ製造担当部長インタビュー、医療・医薬品分野の新施設（太陽ファルマテック遺伝子治療用製品製造施設）の特集、この年より新たに所属契約を結んだスケートボード永原選手のインタビュー等を掲載しています。



## ■ 審査員講評（一部抜粋/原文ママ）

まず表紙。厨房の中に並ぶ5人の人物とハッシュタグがついた、大きさの異なる文字が縦に配置。「化学メーカーのはずなのに」と疑問を持ちながらハッシュタグが企画タイトル名と判明し、次頁には着物姿の社長講話に、ワイン販売のニュースがテンポ良く続きます。

事業の多角化、取捨選択に悩んでいらっしゃる企業さんのお手本ともなるような社内報です。今号では「フードサービス事業」のご紹介を柱に据えられ、巻頭の社長講話はもちろん、ファルマテックさんの特集もあり、この号だけでも、御社の“今”を学び知ることができます優良な情報ツールと言えます。

## ②Web/アプリ社内報部門 媒体全体「TUNAG」

### ■「TUNAG」とは

TUNAGは、社員参加型WEB社内報として当社で唯一、国内外のグループ全社員が集う社内交流プラットフォームです。広報部門が17のコンテンツの運用管理をしています。運用目的は、①社長と社員、社員同士のコミュニケーション②会社のニュースを身近に感じ参加してもらうことです。社長の日々の考えを毎日投稿するコンテンツ「佐藤さんのつぶやき」や「各社・部署紹介リレー」などを運用しています。社長の投稿に対して、スタンプやコメント欄を活用し、社長と社員の交流機会を作っています。各社・部署紹介リレーは、社内報（紙媒体）で扱いきれない課の仕事内容を現場社員が自ら取材し、配信します。現場社員が取材をすることで、取材を通して部課内の交流が生まれ、仲間を深く理解する機会に繋がっています。

## ■ 審査員講評（一部抜粋/原文ママ）

広報以外の組織の方々も記事を制作・発信することでスピーディかつまんべんなく（広報担当が知らなかったために載らなかったということなく）社内の情報循環を図る仕掛けは非常に面白いと思います。

また、社長の日々の考えを共有するコンテンツは、トップからの透明性を高め、社員が経営方針に対する理解を深めることに寄与しています。部署紹介リレーは、異なる部署間の理解を促進し、組織全体の協力と連帯感を高める効果があります。

## ■「社内報アワード」について

ウイズワークス株式会社が主催する社内報のアワード。全国規模の社内報企画コンクールと優秀企画の表彰イベントからなる年に一度の社内報の祭典です。2002年のスタート以来、「コンクール」と事例発表からなる「イベント」はどちらも右肩上がりに規模を拡大しています。

「社内報アワード」HP：<https://wis-works.jp/award/>